



第32回例会 平成22年3月3日(水) サンパレス福島
 ■メークアップ/20名 ■修正率/91.05% ■会員/67名 ■出席/41名 ■出席率/61.19%

本日のプログラム

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 開会点鐘 | 6 ゲストスピーチ |
| 2 国歌斉唱 | NPO法人 銀座ミツバチプロジェクト |
| 3 「4つのテスト」 | 田中 淳夫 様 |
| 4 来訪者紹介と会長挨拶 | 7 閉会点鐘 |
| 5 スマイル報告 | |



今月・来月のプログラム

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 3月17日(水) PETS報告 | 3月28日(日) 大森城山公園植樹と清掃活動 10時～ |
| 米山奨学生 郭 芳さん スピーチ | 3月31日(水) 創立記念夜間例会 18時～ |
| 3月24日(水) ゲストスピーチ 本田 知美 様 | 4月17日(土) 地区協議会 (8時30分～ パルせいざか) |

◆会長挨拶◆ 林 克重会長



皆さんこんにちは、例会に多くのご参加誠にありがとうございます。感謝申し上げます。NPO法人銀座ミツバチプロジェクト田中副理事長様をお招きしゲストスピーチを聴けることなど去年の今頃は考えも及ばないことでした。本日はお忙しいところ福島南ロータリーにお越しいただき感謝申し上げます。私達と銀座ミツバチプロジェクト様の出会いを作って頂いた経緯をお話しますと、震災疎開パッケージ活動であります。早稲田商店街の安井さんのお誘いで8年前福島支部となり何事かあったら福島へおいで下さい。

都会と福島を安心で支えたい、その為に日頃から交流しようとして、毎年活動を続けてまいりました。現在は「福島ふるさと体験交流会」として活動して福島市役所に事務局を置かせて頂いております。去年の5月には、震災疎開パッケージの総会を土湯で行う事となり約20名の関係者が各地から参加されました。その中に、本日お見えている大越さんが参加されていました。大越さんが一足先に四季の里に到着された折、渡辺あゆ美さん、福島市都市間交流室の荒井さん、梅津さんの案内で四季の里散策中に銀座でミツバチを飼育し地域活性化を目指している話をお伺いしていたことからでした。(どうもアサヒビールをひっかけながららしいです) その直後、訪問したのが農家再生や菜の花栽培商品化などの活動を行っている「荒井づくり地域協議会」

との交流会でした。福島の菜の花と銀座のミツバチが繋がった瞬間であります。本日は、田中様から、なぜ銀座でミツバチの飼育活動が始まったのか? これから銀座と福島の関係はどうなっていくのか? などスピーチを頂きます。ご参加の皆様と楽しい時間を共有したいと思います。

◆本日の来訪者◆

- NPO法人 銀座ミツバチプロジェクト
- | | | |
|---------------|------|---------|
| | 副理事長 | 田中 淳夫 様 |
| | 監事 | 大越 貴之 様 |
| 東北第一分區ガバナー | 補佐 | 渡邊 英世 様 |
| " | 幹事 | 渡辺 正弘 様 |
| 飯坂RC | | 安齋 忠作 様 |
| 福島西RC | 会長 | 大平謹一郎 様 |
| " | 幹事 | 野内 光之 様 |
| " | | 金子與志邦 様 |
| 二本松あだたらRC | 会長 | 大友 一郎 様 |
| " | 幹事 | 加藤 勝美 様 |
| 福島21RC | 会長 | 山田 稔 様 |
| " | 次期幹事 | 瀬戸 邦弘 様 |
| 東北サーモ(株) | | 小口 直孝 様 |
| 富久楽 | | 鍋湯 秀典 様 |
| 福島ツーリスト(株) | | 斉藤 修 様 |
| (株)東陽コーポレーション | | 中島 英夫 様 |
| (株)岸本衣料店 | | 岸本 正輝 様 |
| (株)ワールドトライ武 | | 武田 正徳 様 |
| 東北自興(株) | | 五十畑昌之 様 |
| 福島市都市間交流推進室 | | 梅津 司 様 |

◆幹事報告◆

3月10日(水) 一例会終了後 第10回理事会ー

◆ゲストスピーチ◆

NPO法人 銀座ミツバチプロジェクト
副理事長 田中 淳夫 様



田中さんは、銀座の紙パルプ会館ビルと貸会議室を運営する会社の役員をしている。数年前、養蜂家の藤原さんとの出会いを機にミツバチが「環境と共生する街」というヒントとなり、銀座でハチミツが取れたら面白いに違いないと、2006年3月28日銀座の真ん中、紙パルプ会館の屋上で西洋ミツバチの飼育が始まりました(銀座の街研究会と銀座食学塾が

中心となり「銀座ミツバチプロジェクト」がスタートしました)。とはいえ、そこまでには社内での反対はもとよりテナント入居者、商店街、消防署、区の公園緑地課などの了解を得たのであります。銀座で本当にハチミツが取れるのか?これは周辺には皇居や日比谷公園などがあり、当初3万匹のミツバチが10万匹に増え150キロのハチミツを採取、翌年は290キロ、3年目は400キロ以上の収穫となりました。銀座生まれのハチミツは銀座で味わって欲しいとの考えからカクテル、洋菓子・和菓子店ではさまざまなスイーツとなっています。また、ハチの巣から採れる蜜蝋はロウソクとなり教会のキャンドルとなっています。プロジェクトは思いがけない展開を見せており百貨店が屋上に庭園を設けたり商業ビルは屋上の芝生を花に変えたりミツバチを飼いたいという相談も受けました。さらに、都内の商店街でミツバチプロジェクトをスタートさせた所もあります。ミツバチによって職業や世代を超えた人々との関係が生まれ花々だけでなく人の心も受粉したのです。昨年6月には新潟の特産品である黒崎茶豆の苗を植え収穫した豆はおつまみとしてクラブで供されました。そして12月には福島市荒井地区の有志が育てた菜の花900鉢が贈呈され植えられています。今春収穫された菜種は福島で搾り、できた油を銀座のシェフに使ってもらう。蜜源確保で始まった交流は大きなうねりとなりつつあります。田中さんは、今春にも新たに農業生産法人を立ち上げる計画であります。大人の遊び心から始まった「銀座ミツバチプロジェクト」は環境との共生というテーマを掲げ銀座から大きく羽ばたこうとしています。

◆スマイリングボックス◆

お話し頂いて卓話させて頂き感謝します。田中 淳夫様 本日のお話楽しみにまいりました。渡辺 正弘様 南RCの皆様にはいつもお世話になってます。

福島西RC 大平会長・野内幹事 様
 ミツバチ頑張れ 福島21RC 山田会長 様
 ひな祭りをお祝いで 佐藤 誠 様
 田中淳夫様のスピーチに感謝して
 林克重様、高橋和之様、廣澤俊樹様、福田順一様
スマイル 55,000円 財団・米山 31,000円
累計 1,392,000円 累計 1,152,571円

◆座右の銘◆ 鈴木 光一 会員
「初心忘るべからず」

何事においても初心の心構えを忘れてはならない。

―編集後記―

佐久間 功さん、さくら餅 ご馳走様でした。 阿 部